

令和2年度第1回彦根市環境審議会の概要

日時：令和2年(2020年)7月30日(木)午前10時00分から午前11時50分まで

場所：アル・プラザ彦根6階大学サテライト・プラザ彦根BC会議室

会議内容

☉開会

☉議題

(1) 第3期彦根市環境基本計画および地域行動計画の概要について

環境基本計画と地域行動計画を一つ計画としてとりまとめること、計画期間を令和3年度から令和12年度までの10年間とすること、本市の現状と課題を踏まえた計画とする。

(2) アンケート調査結果概要について

将来の本市の環境イメージは、「人と自然、歴史、文化の調和のとれたまち」が最も高く、次いで、「湖や山・農地など豊かな自然を大切にすまちなち」であった。市の施策として特に期待する取組は、「琵琶湖や河川などの水辺や農地などの自然環境の保全」が半数以上であった。

(3) 環境像と施策体系について

アンケートで、「湖や山・農地など豊かな自然を大切にすまちなち」や「人と自然、歴史、文化の調和のとれたまち」という回答が多くあったため、現行計画の「歴史と文化が暮らしにこけこみ ゆたかな自然と共に歩む ふるさと彦根」という環境像を、次期計画でも引き継ぐ。

(4) 地域行動計画(重点行動)について

地域行動計画・重点プロジェクト～エコチャレひこねの推進～(案)を、毎年、社会情勢や市民ニーズに応じてテーマを定めて、柔軟に取組を進めていくことで検討していく。

委員からの主な意見

☉ SDGsを環境像に入れているが分かりにくい、市民に分かりやすい言葉に置き換えた方がよい。

→SDGSは今後、国・世界で進められることなので、その考え方を普及・啓発するため残します。

☉「まちや公園での散在性ごみ(ポイ捨て)の現状」、「自動車による交通渋滞の状況」、「鉄道・バスの利用しやすさ」の満足度が低いことについて着目した方がよい。

→アンケート結果を計画書等に活用する際は、ごみや交通に関することに着目して記載します。

☉外来種の駆除活動数とあるが、イノシシやシカといった在来の野生鳥獣の駆除も重要であることから、外来種に限定しない方がよい。

→野生鳥獣の駆除に関する人との関わり全体がわかるよう、在来種を含むものにします。

☉重点行動は、市民が主体となる内容だが市として重点的に進める施策も示した方がよい。

→市として重点的に進める施策については、今後整理する「具体的な取組」案で検討します。

☉閉会